

神中しーぶん

平成27年
1月30日

神原中
不定期48号

ブロック準優勝!!

～那覇地区中学校軟式野球春季一年生強化大会～

神原中・上山中・古蔵中・寄宮中の四校合同チームで参加した第十六回那覇地区中学校軟式野球春季一年生強化大会において、合同チームというハッパを乗り越えて、見事に**ブロック準優勝**を飾りました。

大会の方は、予選リーグ・決勝リーグ形式で行い、予選では浦添中に五対三で勝ち、石田中には対五で負けたものの、リーグ二位で決勝リーグへ進みました。

三校による決勝リーグでは、興南中に六対二で勝ちましたが、石田中には〇対二で負けてしまいました、準優勝になりました。

試合当日を迎えるまでに、チームとして練習日程を調整するのも大変です。なにしろ四校ですから、練習場所の確保から時間まで、申込用紙にも四校の学校の公印が必要です。顧問も四名います。誰がメインで指揮を執るのか？出場選手やポジション決め等、色々な調整が必要になります。実際に行った練習は、寄宮中学校の方へ移動して、一週間で四回行ったそうです。

一年生で参加した伊佐大輝さんは、センター・サード。津波古泰志さんは、セカンド・ライト。両者ともに守備の方でフラインプレーを披露し活躍した。

かつて、男の子の人気スポーツと言えは野球でした。現在でも、高校野球に限っては、少々過熱気味の所もあります。将来のプロ野球選手を夢見て、努力を続けている人もたくさんいます。



登校日を終え!!

去る1月16日(金)に、神小・壺小合同の神中登校日を終えました。その感想を二名分を匿名で紹介いたします。(壺屋小)

私が、神中登校日で一番心に残ったのは、台湾の中学校との交流会でした。台湾の文化なども知り、自分たちの文化の違い、と異文化の交流の楽しさなど、いろいろなことがわかりました。台湾の文化なども知り、自分たちの文化の違い、と異文化の交流の楽しさなど、いろいろなことがわかりました。

また、4月からは中学校の生活で、この見聞が不安なところも、学校へ行くのが楽しくなりました。先輩方から、いろいろな話を聞きました。勉強の道具として、中略) 中学に行くのがとても楽しくなりました。(Kさん)

おめでとう!!

☆剣道級位取得(級位審査会)

- 一級…親川幸平①
親川幸司①、新城颯太①
- 五級…久高政虎①
遠藤友理①

(平田顧問のコメント)
中学1年生で一級取得は早い方です。卒業までに二段まで取得を目標に頑張っていました。(中学生は二段までしか取得できません)

中学から剣道を始めた二人も三級を初審査で合格し、初級審査も合格しました。今後へ向けて、有段者となることを目指しています。



☆第53回全沖縄児童生徒書き初め展(入賞者)

- 銅賞…兼久芙美華②
新里友菜①、中野理瑚①
平敷玲佳①、島袋希扇①

学年末テスト!



子ども達に、絶大な人気を誇った象徴的な言葉に、「巨人大鵬卵焼き」というのがあります。最近では、「錦織白鵬卵焼き」と言うのを聞きました。本校の野球部は、部員不足で十分な活動ができていないのが現状です。どの部活動にも入っていない生徒の皆さん、野球で心身を鍛えてみてはどうですか。

平成二十六年年度、一・二年生にとって、最後の学年末テストが、十三日(金)音美技家体、十六日(月)国理英、十七日(火)社数の予定となっています。まだまだと思わず、すぐにやっています。三年生になってから高校受検で困らないよう、今のうちに、できるだけの努力をし、少しでも評価を上げていきましょう。三年になってからは、一・二年生の評価を変える事はできません。受験の時の成績は、三年間を平均した数値で表します。今頑張らないで下位の方にいると、三年になってから上位になったとしても、平均すると普通の成績になります。

ちょっと嬉しいかも!

当たり前の事も知れませんが、給食週間の実施中、校長室前ローカに展示されている美味しそうな「たんかん五個」が、持ち去られることなく、きちんと展示されたままに残っていました。

もしかすると、つい持っていくか?というよな心配を吹き飛ばしてくれました。些細な事ではありますが、ちょっと嬉しい気持ちになりました。

生徒指導の平田先生の情報では、展示後すぐに一個も残らない状態があった学校もあったとの事です。

